



Better Health, Brighter Future

会社名 武田薬品工業株式会社
代表者 代表取締役社長 CEO クリストフ・ウェバー
(コード番号 4502 東証第1部)
報道関係問合せ先 コーポレート・コミュニケーション
小林一三 03-3278-2095
Email: kazumi.kobayashi@takeda.com

News Release

2017年2月17日

ARIAD 社に対する公開買付けの結果および同社の買収完了について
－武田薬品はグローバルなオンコロジー(がん)ポートフォリオをさらに拡大－
－2018年度の実質的なコア・アーニングスの向上に貢献－
－がん患者さんに治療薬をお届けする武田薬品の取り組みを強化－

当社は、ARIAD Pharmaceuticals, Inc. (以下「ARIAD 社」)の買収(1株当たり現金 24.00 米ドルによる買収)を米国時間の 2017 年 2 月 16 日に完了しましたのでお知らせします。

当社代表取締役社長 CEO の Christophe Weber は、「ARIAD 社の買収完了を大変嬉しく思います。ARIAD 社のターゲットを絞った革新的な治療薬と高い研究開発能力により、当社のオンコロジー事業が強化・多様化され、当該重点領域での長期にわたる持続的成長が可能となります。当社は、グローバルでのポテンシャルを有する brigatinib(一般名)に特に期待しています。現在開発中の本薬は、非小細胞肺癌に対するベスト・イン・クラスの ALK 阻害薬となる可能性があり、ピーク時に 10 億米ドル以上の売上を見込める薬剤であると確信しています。また、戦略的目標にフォーカスしながら、円滑な統合に向けて計画を立案した当社および ARIAD 社の従業員の迅速性と機動性に深い感銘を受けています。これは統合後のビジネスの成功を予期させるものであり、当社は、この力強いスタートを基盤とし、患者さんのために Iclusig(一般名: ponatinib)と brigatinib の価値を最大化してまいります」と述べています。

当社 Oncology Business Unit の President である Christophe Bianchi は、「ARIAD 社の買収は、当社に変革をもたらすものです。Iclusig は、米国での血液がん領域における当社の強固なプレゼンスをさらに強化するとともに、brigatinib は、当社の固形がんのフランチャイズをグローバルに拡大する可能性があります。当社と ARIAD 社の企業文化は共通した点が非常に多く、両社ともがん患者さんの生活を改善する革新的な治療薬を開発し、お届けするために取り組んでいます。この 1 ヶ月間、両社は円滑な統合に向けた計画立案のために協力してきました。今後も、brigatinib の承認申請について、各国の規制当局と緊密に連携してまいります」と述べています。

<本公開買付けの詳細について>

1. 本公開買付け等の概要

(1) 公開買付け実施者

Kiku Merger Co., Inc.

(2) 公開買付け対象会社

ARIAD Pharmaceuticals, Inc.

(3) 買付け予定の株式等の数

買付け予定数	買付け予定数の下限	買付け予定数の上限
194,580,850 株*	97,290,426 株 (買付け予定数の過半数)	194,580,850 株

*対象会社の 2017 年 1 月 13 日時点における発行済み株式総数

(4) 買付け期間

2017 年 1 月 19 日(木)から 2017 年 2 月 15 日(水)の 23 時 59 分まで(20 営業日、米国東部時間)

(5) 買付け価格

普通株式 1 株当たり 24.00 米ドル

2. 本公開買付けの結果

(1) 応募の状況

発行済み株式総数に占める買付け予定株式数の割合 :100%

発行済み株式総数に占める応募株式数の割合 :81.4%(158,558,628 株)

(2) 公開買付けの成否

応募株式数が買付け予定数の下限を超える等、本公開買付けに対する全ての条件が満たされたため、武田薬品は応募株式の全てについて買付けを実施しました。本公開買付けに応募されなかった ARIAD 社の全株式は、公開買付けにおいて適正に応募されたもの、および応募が適正に取り消されなかったものに支払われた価格と同額の 1 株当たり 24.00 米ドル(無利息、源泉徴収税抜き)の支払いを受ける権利に転換されました。NASDAQ Global Select Market における ARIAD 社の普通株式取引は停止されます。

(3) 買付け前後の所有株式の状況

本公開買付け前における公開買付け者の所有株式数	0 株 議決権所有割合:0%
本公開買付け後における公開買付け者の所有株式数	194,756,852 株(発行済み株式総数) 議決権所有割合:100%

(4) 本公開買付けの預託機関および支払代理人

Computershare Trust Company, N.A.

3. 本公開買付け後の合併手続き

米国時間 2017 年 2 月 16 日、武田薬品は、デラウェア州一般法 251(h)の規定に基づき、ARIAD 社の株主による投票を行うことなく、Kiku Merger Co., Inc.と ARIAD 社の合併を通じて ARIAD 社の買収を完了しました。ARIAD 社は武田薬品の間接所有の 100%子会社となりました。

4. 本買収のアドバイザー

武田薬品の財務アドバイザー	Evercore Partners
武田薬品の法務アドバイザー	Cleary Gottlieb Steen & Hamilton LLP
ARIAD 社の財務アドバイザー	J.P. Morgan Securities LLC、Goldman Sachs & Co.、Lazard
ARIAD 社の法務アドバイザー	Paul、Weiss、Rifkind、Wharton & Garrison LLP

5. 今後の見通し

本買収に要する資金は、約 35 億米ドルの新規負債による資金と手元資金で充当します。本買収後も投資適格の格付け水準を維持できるものと見込んでいます。本買収による武田薬品の配当方針に影響はありません。

武田薬品は、本買収が 2018 年度の実質的なコア・アーニングスの向上に貢献するものと期待しています。また、力強い売上収益の伸長と経費削減のシナジーにより、brigatinib の発売に伴う販売・マーケティング費用の増加が相殺されるものと見込んでいます

以上